

# よこはまの水

**発行** 横浜水道労働組合  
 横浜市保土ヶ谷区宮田町1-5-7  
 TEL (341) 6861  
 責任者 井上証知



## 水が語りかける 上流とのまじわり

6月1日～7日  
水道週間

六月一日から七日までは、水道法の制定を記念する三十五回目の水道週間にあたります。厚生省はこの水道法制定以来といわれる水質基準の見直しを決めました。今まで、考えてもみなかった有毒物質が水道水から検出されるようになったからです。

「ハマの水源にゴルフ場」——私たちが驚かせた道志村ゴルフ場計画など水源となる山林に、次々と産業廃棄物処分場やゴルフ場ができるようになったことも水質基準見直しの大きな理由です。

道志村ではゴルフ場計画の中心となっていたミサケグループが撤退を発表しました。たぐさんの署名やカンパがゴルフ場計画の再考を求める運動によせられ、陳情や裁判の傍聴がとりくまれた努力が実を結ぼうとしています。

ゴルフ場計画断念によって道志の美しい清流は、ゴルフ場から流れだす農業や山の保水力の低下によっておこる濁水から守られることになるでしょう。おいしい水の秘密である微生物の活動も妨げられることがないでしょう。

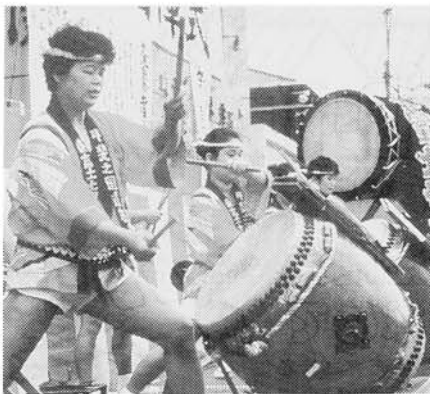
しかし、ゴルフ場誘致をめぐる道志村の人々を二分させた山村振興の難しさは消えたわけではありません。

自然の厳しさと向き合って暮らす道志村の人々と一緒に、日本の過疎過密問題、林業の荒廃に真剣にとりくんでいくことが、これからの私たちの宿題になりそうです。

道志村には「道志の湯」「水源の森」「森のコース」(キャンプ場)など横浜市民が活用できる施設がととのえられています。これまでも毎年キャンプ場に約七千人、テニスなどに約四千人の横浜市民が訪れています。「水源の森」には六月十七日に、水源に関する資料をあつめた「ギャラリー「水源の森」」がオープンする予定です。(写真はすべて道志村で撮影)



今は静かな光がさすゴルフ場予定地だった場所



7月24日(土)～25日(日)には「道志ほたる祭り」が「観光農園」内で郷土芸能や花火大会をおりこんでひらかれます。また、8月6日(金)・7日(土)・8日(日)は「道志国際音楽祭」がひらかれます。

### 長屋の水問答



落語でおなじみの熊さん・八つあん。今日もにぎやかに大家さんの家に来ています。

八「隠居、暑くなりましたねえ。」

隠「おや、二人ともよく来たね。ま、おありが。」

熊「暑い何のつて、ねえ、隠居。」

隠「ばあさんや、冷たいもの出してやっつてくれ。」

熊「おっ、さすが、隠居、エライ……と思ったら、何でえ、ただの水じゃねえか。」

八「でも、うまいですね、この水。」

隠「これはね、水道水をしばらく沸かして冷やしただけなんだよ。」

熊「そんなしちめんどくさいことしたって、ビールを冷やしてこれりゃいいのに。」

隠「カルキ臭もなくなるし、トリハロメタンもそのまよりずっと少なくなってるんだよ。」

熊「何です? その「鳥肌みえ」ってのは。」

八「水道水は塩素で消毒してるんだけど、そのときにできちまっつて代物でしょ。」

隠「そうだよ。その様子じゃ、熊さん、水道水の水質基準が変わったことも知らないね。」

熊「てやんでえ。自慢じゃねえが、こちらら瓦版なんて読んだことあねえんだ。」

八「いつも人に読んでもらってるんだぞ。」

熊「うるせえやい。この知ったかぶり野郎。」

隠「けんかしためだよ。従来二六項目だった水質基準が今年の二月から八五項目に増える。農業や今言ったトリハロメタン、それにハイテク産業に使われる色々な溶剤なんかが増えたんだ。それだけ水源が汚染される可能性が高くなったってことだし、水道水の安全を確かめるには「これくらい必要なんだね。」

熊「今までは大丈夫だったんで?」

隠「これまでも大都市なんかでは調べていて、今のところは大丈夫だけど、放っておくと危ない、というところかな。」

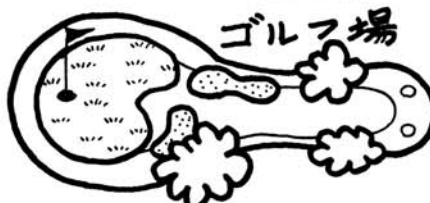
八「じゃあ、安心して水道の水を飲んでいていいんですね。」

隠「うん。水源をきれいにしていればね。」

熊「やっぱり飲むならビールの方がいいや。」

# 水道水源の水質保全法制定を

## 私達は要求します



### 「石けん」使用は水環境への第一歩

私たちの生活に欠くことのできない「水」もハイテク生産汚染、ゴルフ場などの乱開発による山野の荒廃、産業廃棄汚染、さらに農作物への過剰肥料や農薬による汚染、そして家庭などからたれ流される合成洗剤や雑排水汚染が進行しています。そこで環境美化運動にだれにでも気楽に参加出来る「石けん」使用を始めてみませんか。



### 安全な飲み水を

私たちが安全な水をいつまでも飲み続けられるため、今こそ水源を守る活動をはじめなければなりません。

### 水質保全法制定を強く求めて

私たちは、この運動をさらに充実させるため、現在開かれている第126通常国会に「水道水源保全(仮称)法制定」を私たちは強く求めています。

